

2011年 2月24・25日 東大・京大受験生応援記 (南賢司)

[2月24日 14:00]

前期日程初日、東大を受験する生徒を応援するために、新大阪駅に到着。長時間電車に乗るときいつもしているように本屋で一冊本を見繕い、意気揚々と東京へ向かいます。購入したのは森見登美彦さんの『ペンギン・ハイウェイ』。陸地から海へ飛び込むときにペンギンは一列になって進み、この道をペンギン・ハイウェイと言うのだそうです。このペンギンがなぜか街の中で出現し、そのペンギンを出現させたのは家の近くで働いている歯科助手のお姉さんという設定。ペンギンとお姉さんと主人公が織り成す、えもいわれぬファンタジーが絶妙な筆致で描かれている・・・かどろかは謎ですね。最初の数ページを読んだあとは幸せそうな顔をして寝てしまいましたので(笑)。

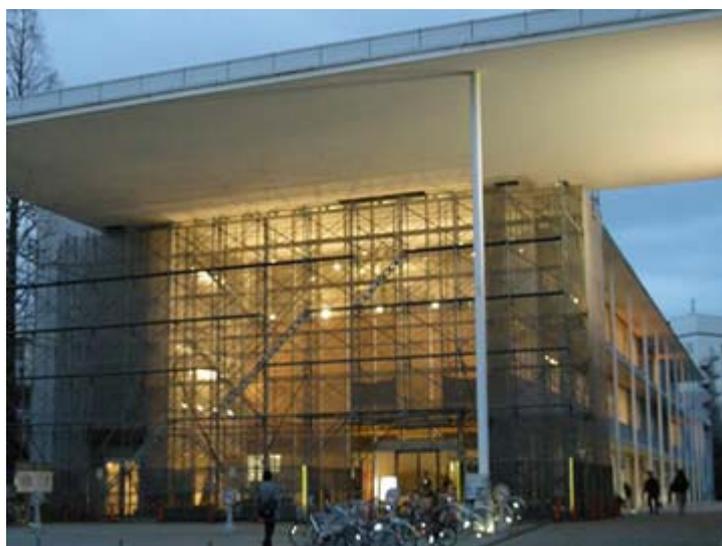
[2月24日 17:00]



夕方の駒場校舎

夢見る間に東京へ到着！品川駅で明日の応援のときに生徒に渡すための『東京ミルクサブレ』を購入し、そそくさと渋谷へ移動(最終的にはこのサブレは京大で渡すことになって、東大で配ったのは『東大ゴルフ』になるのですが)。渋谷で荷物をロッカーに預けて一路駒場東大前へ。急いでいたのは、もしかしたら18:00までに辿り着いたら学食にありつけるかもしれないと考えていたからです。しかし、学食はとうの昔に閉まっていました。ここ5年間ぐらい応援に来ているのに、1回も駒場の学食に行ったことがありません。ここは来年の宿題にしましょう。学食はあきらめました、南先生は購買部に行くことはあきらめません。辺りを歩く東大生をつかまえて詰問し、購買部のありかを聞き出します。しかもまだ開いているとのこと。おーラッキー！大学グッズの大ファンである私は当然購買部らしきところに向かいます。写真は購買部の全体像を写したものです。改修をしていたようですね。1階部分が購買部でした。最近では東大グッズも

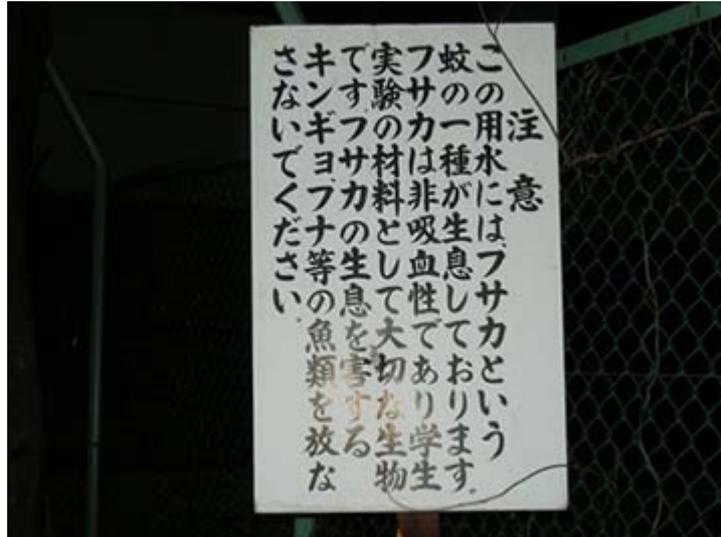
どんどん増えてきています。東大バインダーやら東大英単のキャラクターMIYOちゃんのグッズやら。20分くらいグッズ前で思案していると去年の教え子のIくんに遭遇しました。歌う系のサークルをしているそうです。「ちょっと練習見せてよ」とお願いするも、「今日の練習は真剣なんでちょっと無理ですね」と断られます。う〜む…。東大サークル見学も来年の宿題にしましょう。あとは、夜の駒場を散策し、フサカのコメントなどにも興味を示しつつ、毎年の宿『カプセルイン渋谷』を目指しました。ちなみにアルファベットは『CAPSULE INN SHIBUYA』で、インはINNです。間違えないようにね。いずれ泊まるかもしれませんがもんね、みなさんも。ちなみに、フロントの人は英語がぺらぺらです。ちょっとびっくりしました。カプセルホテル運営にも英語は必要っばいです。



改修中の購買部建物



東大英単のキャラクターMIYOちゃん



何かよくわからない注意書き

[2月25日 6:00]

前日の24日は20:00ぐらいにチェックインし、ずーっとニュージーランドの地震の報道や『外交官 黒田康作』などを見ながらまったりし、0:00には就寝。6時間睡眠の後、朝の大浴場を経て、7:00に出発。相変わらずのカラスの多さに辟易です。今年は頭のすぐ上をかすめられ、“風”を感じました。去年は上空、今年は頭上、来年は…。きっと衝突ですね。楽しみにしておいてください(笑)。そんな恐怖を感じていたときに世界史科の北林先生からメールが来ます。去年も夜行バスでいらしゃった北林先生。今年も夜行バスでしたが、どうも道が混んでいて到着が遅れるとのこと。毎度毎度、首・肩・腰に負担をかけてお疲れ様です。私は昨日預けていた荷物をロッカーから取り出し急いで駒場東大前に向かいます。

[2月25日 7:40]





駒場東大前に到着。いつものように予備校関係者、サークル関係者の列を右に避けて、バレーコート横に陣取ります。誰もいないかと思ったら、いましたよ、かつての教え子である K くんが。2浪して東大に入り、しかも1年生を3回もやっているという強者です。いやー、でも、とてもさわやかな好青年です。話すたびにすがすがしい気持ちになります。今年も会えてうれしかったですね。その喜んでいるすきに、今年はある作業を進めました。毎年応援に来ているときに、他の予備校の人たちが何かしら、カイロや鉛筆やお菓子を配っている風景を目にしてきたわけで、今年は私もやってやろうと思ったわけです。研伸館の CM タレントである酒井結加さんが載っているクリアファイル 30 個にカイロなどを入れました。K さん、お手伝いありがとう。そしてもらってくれた受験生の人々ありがとう。初日は気温が高かったけど、2日目は寒かったはずなので、使ってくれていたら幸いです。

そうこうしているうちに北林先生が到着。そして教え子も多数来訪。一瞬、待っている間に古文単語集を開きかけ、「いや、他の受験生に弱みを見せてはいけない」と閉じなおした教え子あり、北林・南と記念撮影する教え子ありと、十人十色でした。でも、みんなよく眠れて、緊張もあまりしていないようで良かったです。

余談ですが、入門時間ぎりぎりの 9:00 直前に駅を降りてきた受験生は 50m 6 秒台ぐらいの超高速で目の前を通り過ぎていきます(笑)。これから受験する人は時間にはくれぐれも気を付けてくださいね。



かつての教え子の植谷くん(左)と佐藤くん(右)  
ともにアメフト部“ウォリアーズ”に所属。  
「みんなアメフト部に入ってください、女子でも  
マネージャーがありますよ」と佐藤くんが  
言っておりました。

[2月25日 9:00]

受験生の数が少なくなってきたころあいを見て、京大へと向かうことにしました。遅れてきた北林先生分の切符を周到に用意していた私は、さわやかに「北林さん、切符ありますよ♪」と気の利く男を十分にアピールしつつ、駅のホームに入り、電車を待ちましたが、2本待っても乗車できないほどの満員ぶりだったので、泣く泣く切符を払い戻してもらいタクシーで品川へ向かうことにしました(私の“気の利くアピール”は実質不要なものでした)。

運良く品川駅付近でタクシーをゲットできた南・北林は品川へと急ぎます。運転手が 20~25 分で到着するよと言っていた通りの時間で見事に品川駅へ入り、速攻で京都駅への切符を買い、小ダッシュで新幹線ホームに向かいます。無事 9:47 の「のぞみ」に乗り込み、一安心です。っと、ここで、例年通りの朝ごはんとなるわけです。私はミックスサンドにコーヒー。対して、北林先生は、何かよくわからない弁当です(→)。今年も朝から焼肉弁当を食べてくれると思っていたのにショック！きっとみなさんもショックを受けていると思うので、来年は焼肉弁当にしましょう。これは北林先生の宿題です(笑)。



[2月25日 12:00]

12:00 に京都駅へ到着し、先に東大理系会場(本郷)から帰ってきていた松下先生、京都校へ来ていた天満先生と合流し、北林先生も含めてタクシーで京大時計台前に向かいます。そこで、先に到着していた京都校進学アドバイザーの湯川さんと京都校在籍の受験生、また、西宮校在籍の受験生のたくさんに出会うことができました。工学部・法学部・経済学部と受験会場はばらばらなれど、遠くから集まってきてくれたので感動しました。東京で買ってきたサブレや、『特濃ミルク 8.2』を振舞いながらしばしの歓談です。そのうち、川崎先生・野口先生・中西先生・杣田先生・答島先生が通りがかりました。写真に写っているのは応援に来た人のほんの一部です。



予想以上にテンションの高い川崎先生とその他のメンバー

その後は毎年の恒例、ルネでお昼ご飯です。このお昼ご飯の様などは次回の網干さんの原稿で明らかにしてもらいましょう。じゃあ、来週もお楽しみに！

